

3期生の感想

- 新しい考え方や価値観を気付かせてくれました。
- 受講した経験を活かし、事業の広報をする際に役立てたいと思います。
- 仕事など自分の身近なところで、現場をリサーチしながら、もっとクリエイティブな提案ができるようにしていきたい。
- 講義の後に有志の懇親会があり、講師に質問がしやすく、つまんだ話もできた。
- これまで自分の中に無かった視点で、言葉の意味や使い方について考えさせられた。

enocoの学校第4期 募集要項

定 員	20名
対 象	講義の70%以上(17回以上)出席できる方 ※オリエンテーションと最終プレゼンテーションへの出席は必須です。 ○18歳以上50歳以下の方 ○地域や社会を変えるために何か行動してみたい方 ○すでに行っている市民活動、社会活動をさらに発展させたい方 ○コミュニティビジネス、ソーシャルデザインを始めたい方 ○自主的、積極的に当コースの課題に取り組むことができる方 ○企画、プレゼンテーションなどのスキルを磨きたい方
応募方法	所定の応募用紙に必要事項、応募課題を記入し、 メール・ファックス・郵送のいずれかにより送付してください。 ※enocoホームページより応募用紙の書式がダウンロード可能です。 ☐ 必要事項：氏名(ふりがな)、年齢、職業、住所、電話番号、メールアドレス ☐ 応募課題：1. あなたが関心、注目している社会課題は？ あるいは現在関わっている課題は？ 2. その課題の解決アイデアは？
受 講 料	30,000円 ※初回のオリエンテーション時に一括で徴収します(現金のみ)。
応募締切	2016年6月27日(月) メール・ファックスの場合は27日19時まで 郵送の場合は27日必着

応募・お問合せ

大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco] Enokojima Art, Culture and Creative Center, Osaka Prefecture

〒550-0006 大阪市西区江之子島2丁目1番34号

TEL: 06-6441-8050 FAX: 06-6441-8151

E-mail: art@enokojima-art.jp WEB: http://www.enokojima-art.jp

開館時間: 10:00～21:00 月曜・年末年始休館



[アクセス] 大阪市営地下鉄千日前線・中央線「阿波座駅」下車、8番出口から西へ約150m。
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

大阪府立江之子島文化芸術創造センター[enoco]について

アートやデザインなどの創造力で、大阪という都市を元気にすることを目指して2012年4月に開館。ギャラリーや多目的ルームのレンタル事業を行うほか、企画展や公演、セミナー・ワークショップなどの自主事業に加え、地方自治体やまちづくり団体の個別相談にも対応するなど、クリエイティブな発想とネットワークで都市や社会が抱える様々な課題の解決に取り組んでいます。

enokojima creates osaka
enoco

enocoの学校

ソーシャルデザイン入門コース受講生募集

[第4期:全21回]

2016.07.08(fri)～2017.03.04(sat)

素敵な未来から、今できることを考える

世界的に見れば、こんなに経済は豊かなのに
幸せを感じない日本人。
多くの世代がストレスを感じながら生きている。
社会も人も病んでいる。
解決すべき課題は、どんどん増え、多様化している。
一方、テクノロジーや科学の進歩は、想像を遙かに超え
遠いところに行ってしまうている。
こんな時代にあって、過去の仕組みや概念、思考だけでは
もはや社会課題は解決できない。
もっと大胆に、もっと創造的に発想していかなければならない。
そのためには、多彩な人々とのコラボレーションが必要になってくる。
「enocoの学校」には、実にオモロイ人材が集まってくる。
素敵な仲間と、ポジティブに大阪の未来を描いてみよう。

甲賀 雅章 enoco館長/enocoの学校 校長

募集人数20名

応募締切
2016年6月27日(月)必着

Backcasting

Curriculumカリキュラム

【enocoの学校とは】

enocoの学校は、既存概念にとらわれない自由で柔軟な、創造性豊かな発想や思考を学び、社会課題などに取り組む人を育てるプログラムです。

関西内外から多彩な講師陣を迎えての講義・ワークショップのほか、社会課題解決の現場に実際に赴いてのフィールドワークや、受講生間での自主ワークショップなどを重ねながら、約半年間でチームごとの企画を練り上げ、一般公開のプレゼンテーションまでを行う、全21回のコースです。

※講師名の記載がない講座につきましては、校長・甲賀 雅章とenocoスタッフが担当いたします。
※止むを得ず講義日程、内容等を変更する場合があります。ご了承ください。

1

オリエンテーション
交流会

講師
甲賀 雅章
忽那 裕樹

2016.07.08 (Fri.) 19:00ー21:30

【オリエンテーション】

ようこそenocoの学校へ！
— enocoと仲間の自己紹介 —

enocoの取組みなどを紹介しながらコースの狙いを紹介し、半年間で取組む内容を把握した上で、お互いを知るためのミニワークショップを行い、交流を深めてもらいます。

2

レクチャー

講師
兼松 佳宏

2016.07.22 (Fri.) 19:30ー21:30

【ソーシャルデザイン概論】

ソーシャルデザインについて語りあいましょう！

ソーシャルデザインって何なのか？様々なプロジェクトやプレイヤーを見てきた兼松さんの俯瞰的視点から、ソーシャルデザインの本質を学びます。

3

レクチャー

講師
並河 進

2016.08.05 (Fri.) 19:30ー21:30

【いまだきソーシャルデザインの事例1】

社会と向き合い、可能性を考える。

ソーシャルデザイナーとしても活動されている並河さんの経験や視点から、現在求められる能力や、発想などについて学びます。

Lecturers講師プロフィール



甲賀 雅章 (こうが まさあき)

enoco館長／大道芸ワールドカップIN静岡プロデューサー

1951年静岡市生まれ。1985年株式会社シアンドシー、1991年株式会社シアアイセセンターを設立。広義の意味でのデザイン、文化戦略を21世紀型経営の最重要資源として位置づけ、企業、組合、商店街、地方自治体等の活性化におけるコンサルティング活動を展開。1992年から大道芸ワールドカップIN静岡を立ち上げプロデューサーを務める。2009年地域・社会の問題をデザイン思考で解決すべく、ソーシャルデザイン研究所を設立。2011年6月静岡県榛原郡川根本町千頭、山間の里にCafe&Gallery「Ren」をオープン。2012年からはenocoの館長として企画運営に携わっている。



忽那 裕樹 (くつな ひろき)

enocoプラットフォーム部門チーフディレクター／E-DESIGN代表

1966年大阪府生まれ。庭園をはじめ公園や広場、大学キャンパス、商業・集合住宅・病院などのランドスケープのデザインとプログラムを国内外で展開。また、パークマネージメント、タウンマネージメントを通して、地域の改善や魅力向上に様々な立場で関わっている。enocoのプラットフォーム形成支援事業を手掛けるとともに、民主導の水と光のまちづくり推進組織「水都大阪パートナーズ」のプロデューサーとして数々の事業の企画・運営を推進中。



兼松 佳宏 (かねまつ よしひろ)

勉強家／京都精華大学人文学部 特任講師

1979年秋田市生まれ。ウェブデザイナーとしてNPO支援に関わりながら、「デザインは世界を変えられる？」をテーマに世界中のデザイナーへのインタビューを連載。その後、ソーシャルデザインのためのヒントを発信するウェブマガジン「greenz.jp」の立ち上げに関わり、10年から15年まで編集長。2016年、フリーランスの勉強家として独立し、勉強空間をリノベーションするプロジェクト「everyone's STUDYHALL!」発起者として教育分野を中心に活動中。著書に『ソーシャルデザイン』、『日本をソーシャルデザインする』、連載に「空海とソーシャルデザイン」など。京都市在住、一児の父。



並河 進 (なみかわすすむ)

クリエイティブディレクター／電通ソーシャル・デザイン・エンジン代表

1973年生まれ。「nepia 千のトイレプロジェクト」、ユニセフ「世界手洗いの日」プロジェクト、「ごしごし福島基金」など、社会課題を解決するためのソーシャル・プロジェクトを数多く手掛ける。東京工芸大学非常勤講師。受賞歴に、ACCシルバー、読売広告大賞、TCC新人賞など。著書に『下駄箱のラブレター』（ポプラ社）、『ハッピーバースデー3.11』（飛鳥新社）、『Social Design 社会をちょっとよくするプロジェクトのつくりかた』（木楽舎）、『Communication Shift「モノを売る」から「社会をよくする」コミュニケーションへ』（羽鳥書店）他。TEDxTokyo Teachers 2015スピーカー。2016年度グッドデザイン賞審査委員。



大南 信也 (おおみなみ しんや)

特定非営利活動法人グリーンバレエ理事長

1953年徳島県神山町生まれ。米国スタンフォード大学大学院修了。1990年代初頭より神山町国際交流協会を通じて「住民主導のまちづくり」を展開。1998年に道路清掃プログラム「アドプト・ア・ハイウェイ」を全国に先駆けて実施するとともに、1999年「神山アーティスト・イン・レジデンス」などのアート事業を始動。2007年神山町移住交流支援センター受託運営を開始し、2010年10月以降「Jペンチャー企業等13社のサテライトオフィスを誘致。「創造的過疎」を持論にグローバルな視点での地域活性化を展開中。ふるさとづくり有識者会議委員（内閣官房）、文化審議会文化政策部会委員（文化庁）、徳島大学客員教授、四国大学特認教授、東北芸術工科大学客員教授。



砂川 肇 (すなかわ はじめ)

トレンド・スポッター／株式会社コンセプト代表

1946年生まれ。埼玉県出身。1972年、中央大学大学院法学研究科修士課程修了。出版社、シンクタンク勤務を経て、米国のビジネス動向を分析するトレンド・スポッターに。現在、(株)コンセプト、(株)都市民俗学会の各代表取締役、団塊問題研究所長も務める。著書に、『ビジネス・トレンドの予報学』『アメリカン・ライフスタイル』『「トレンド情報」活用術』など多数。新著に、『アイデア・エコノミー』（宣伝会議・刊）



西川 亮 (にしかわりょう)

デザイナー／NPO法人Co.to.hana代表

1986年大阪生まれ。神戸芸術工科大学を卒業後、NPO法人Co.to.hanaを設立。社会や地域の課題に対して、デザインが持つ「人に感動を与える力」、「ムーブメントを起こす力」、「人を幸せにする力」で解決を目指し活動。高校生のキャリア教育プログラム「いしのまきカフェ」Jやワークサポート施設「ハローライフ」でグッドデザイン賞。AERA/日本を突破する100人に選出。現在、NTTふららが提供するオンライン「部活DO!」地域創生部」で副部長を務める。



大谷 煥 (おおたに いく)

NPO法人DANCE BOX エグゼクティブディレクター

大阪生まれ。1996年にDANCE BOXを立ち上げ、多数のコンテンポラリーダンスの公演、ワークショップをプロデュース。2002年8月NPO法人化し大阪市との公設置民営の劇場(Art Theater dB)を開設。2009年4月、神戸に拠点を移し、〈Art Theater dB神戸〉をオープン。Asia Contemporary Dance Festivalなど国際交流事業やアートによるまちづくり事業も多数行う。2008年に障がい者とアーティストが協働する「循環プロジェクト」を立ち上げ、現在まで国内外での公演を多数、実施する。また、大阪大学と京阪電気鉄道と共に京阪なにわ橋駅の〈アートエリアB1〉を運営。2010年度国際交流基金地球市民賞、2012年度神戸市文化奨励賞、長田文化賞、2015年KOBÉ ART AWARD受賞。神戸大学、近畿大学非常勤講師。

4

レクチャー

講師
大南 信也

2016.08.18 (Thu.) 19:30ー21:30

【いまだきソーシャルデザインの事例2】

神山町のクリエイティビティに学ぶ。

地域再生事例として注目を集める神山町での取り組みから、プロジェクトプランニングのストーリーを追いかけて、社会課題に取り組むクリエイティブ思考を学びます。

5

ワークショップ

2016.08.27 (Sat.) 13:00ー17:00

【課題設定と共有】

大阪の今を知り、課題を考える。

大阪の現状や、大阪が抱える課題について、大阪府の担当者からのプレゼンテーションを受け、チームに分かれて今期取り組む課題設定と共有を図ります。

6

ワークショップ

2016.09.02 (Fri.) 19:30ー21:30

【企画会議1】

チームごとに前回設定した課題について、さらに整理と共有を深めます。後半ではミニプレゼンで課題の共有を行います。

7

レクチャー

講師
砂川 肇

2016.09.16 (Fri.) 19:30ー21:30

【企画論1】

現在を知り、未来を描く視点を磨け！

日米のライフスタイル&ビズ動向の比較研究から独自のトレンド予想と発信を行う、砂川さんの企画論に触れます。（宿題あり）

8

レクチャー

講師
西川 亮

2016.09.30 (Fri.) 19:30ー21:30

【いまだきソーシャルデザインの事例3】

社会を変えるデザインの力

デザインの持つ力を活かし、各地で地域と関わりながら課題解決に取り組んでいる経験から、様々なデザイン分野をコーディネートする際のポイントやコミュニケーションのコツなど、実践的な視点を学びます。

9

レクチャー

講師
砂川 肇

2016.10.14 (Fri.) 19:30ー21:30

【企画論2】

ワクワクする企画とは？

実際に立ててみた企画を砂川さんに添削・講評していただき、必要とされる企画づくり、実現できる企画とは何かを学びます。

10

フィールドワーク

2016.10.22 (Sat.) 時間未定

【事例視察1】

おおさかカンヴァス2016(万博記念公園)

11

ワークショップ

2016.10.28 (Fri.) 19:30ー21:30

【企画会議2】

ブレインライティング

アイデア出し会議としてブレインライティングの手法を使い、課題解決のアイデアを企画として育てていきます。

12

ワークショップ

2016.11.11 (Fri.) 19:30ー21:30

【企画会議3】

企画立案のために持ち寄った事例や資料、情報などを共有し、整理します。

13

フィールドワーク

2016.11.19 (Sat.) 時間未定

【事例視察2】

調整中

14

レクチャー

フィールドワーク

講師
大谷 煥

2016.12.03 (Sat.) 時間未定

【事例視察3】

クリエイティブ思考の真髄

神戸・新長田を拠点に、様々なアーティストと関わりながら多彩な活動を展開する大谷さんが感じ取られたアートの力、クリエイティブの可能性について、実際にダンスボックスの拠点を訪ね、学びます。

15

プレゼンテーション

2016.12.16 (Fri.) 19:30ー21:30

校内プレゼンテーション

アドバイザーを迎え、チームで取り組む課題と課題解決アイデアの方向性についてプレゼンテーションを実施し、具体的なコメントやアドバイスを頂きます。

16

レクチャー

講師
甲賀 雅章

2017.01.13 (Fri.) 19:30ー21:30

プレゼン・テクニック

企画書づくりやプレゼンテーションの組み立てについて、校長・甲賀が、これまでの経験に基づくハウツーを伝授します。

17

ワークショップ

2017.01.27 (Fri.) 19:30ー21:30

【企画会議4】

プレゼンテーション準備

校内プレゼンを受け、内容の見直し・ブラッシュアップを行い、企画内容の詰めと作業スケジュール、分担を確認します。

18

ワークショップ

2017.02.03 (Fri.) 19:30ー21:30

【企画会議5】

企画の中間確認会

プレゼンテーションを意識して企画内容を整理しながらアドバイスを受け、公開プレゼン資料作成にかかります。

19

ワークショップ

2017.02.17 (Fri.) 19:30ー21:30

【企画会議6】

プレゼンテーション準備

チームワーキングで提案内容の確認、プレゼンテーションの準備とプレゼン素材の作成作業を進めます。

20

ワークショップ

2017.03.03 (Fri.) 19:30ー21:30

最終確認会

プレゼン実行演習

公開プレゼンテーションの前日リハーサルを実施。準備物の内容や構成、企画内容の最終チェックを行います。

21

プレゼンテーション

2017.03.04 (Sat.) 時間未定

公開プレゼンテーション

文化芸術・まちづくりなどをはじめとする各分野の専門家からなるゲストクリティックと一般観覧者を迎え、各チームが練り上げた企画を発表して講評を受けます。